



自分のアイデアをエビデンスにするために、そして患者さんに質の高い緩和ケアを届けるために！

第1回 J-SUPPORT主催

緩和治療/緩和ケア介入研究 スキルアップのための 臨床研究ワークショップ

J-SUPPORTではコロナ前に開催し好評だった合宿研修を、今回は緩和治療/緩和ケア領域に絞り企画。経験豊富な講師陣と自分のアイデアを研究計画書にする実践演習を含めた1泊2日の合宿研修を開催いたします。
やる気あるみなさまのご参加をお待ちしております！

日時 2024年3月2日(土) 13時~3日(日) 12時

場所 L stay & grow南砂町

〒136-0076 東京都江東区南砂7-10-14
TEL 03-6821-0055
<https://lstayandgrow.jp/>

参加資格 緩和ケア領域で臨床試験を実施できるようになりたい医師、看護師など医療従事者で、2日間参加可能な方 20名

参加費用 無料
注：合宿研修なので各自で研修施設での宿泊代金として約10,000円のお支払いが現地が必要です。現地までの交通は各自負担となります。参加確定後キャンセル料が発生します。

申込

<https://forms.gle/dj4HoqeWbzULsAvD8>

締切：2024年1月9日

応募多数の場合は抽選となります。
1月15日までに結果をメールでお知らせします。



研修概要 (詳細は裏面)

【講義】

臨床試験の計画の立て方から実施までを学ぶ

支持療法研究者から学ぶ一流臨床試験への道のり

【演習】

自分の研究コンセプトを持ち寄り、経験豊富なメンターがサポートしてブラッシュアップします！

【主催・問合せ】

日本がん支持療法研究グループ
(J-SUPPORT)

〒104-0045
東京都中央区築地5-1-1
国立がん研究センター中央病院
支持療法開発部門
企画：松岡 弘道 (精神腫瘍科)
里見絵理子 (緩和医療科)

jsupport_palws@ncc.go.jp

<https://www.j-support.org/>





1日目:2024年3月2日(土) ※12:30受付開始

開会挨拶	13:00-13:05
本会の目的とゴール	13:05-13:15
J-SUPPORTのこれまでとこれから	13:15-13:25

講義

講義1: 緩和介入臨床研究～どこでつまづき、どう乗り越えたか?	
がん研有明病院 緩和医療科 部長 松本禎久 国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科 科長 松岡弘道 聖隷三方原病院 ホスピス科 医長 三輪聖	13:25-14:55
講義2: 臨床研究のデザイン、質管理	
東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野 教授 山口拓洋 JORTC 統計部門長 小山田隼佑	14:55-15:10
講義3: これからの緩和臨床試験を考える	
聖隷三方原病院 緩和と支持治療科 部長 森雅紀	15:25-15:40
実践セミナー: J-SUPPORT研究からLancet Oncologyへの道	
「化学療法誘発性悪心・嘔吐の予防に対する制吐療法の二重盲検プラセボ対照第3相ランダム化比較試験」	15:40-16:00
浜松医科大学 婦人科 准教授 安部正和	

演習

コンセプト
の提出

コンセプトポスター
プレゼンテーション

ディスカッション
模擬ピアレビュー

- ・参加者は事前に研究コンセプトを提出
- ・参加者全員でポスタープレゼンテーションを実施
- ・投票によって選ばれたコンセプトをグループ演習でブラッシュアップ

演習1: コンセプトのプレゼンテーション	16:00-16:50
演習2: グループディスカッション/ピックアップコンセプトの選定	16:50-18:15
演習3: ピックアップコンセプトのブラッシュアップ	19:30-21:30
特別演習: メンターとの意見交換・翌日の準備 [自由参加]	21:30-23:00



2日目:2024年3月3日(日) ※12:00終了予定

演習4: ピックアップコンセプトのブラッシュアップ [1日目の続き]	9:00-10:00
演習5: 模擬ピアレビュー委員会	10:00-11:40
R7年の研究費公募情報、J-SUPPORT承認研究への道	11:40-11:50
アンケート、閉会挨拶	11:50-12:00